

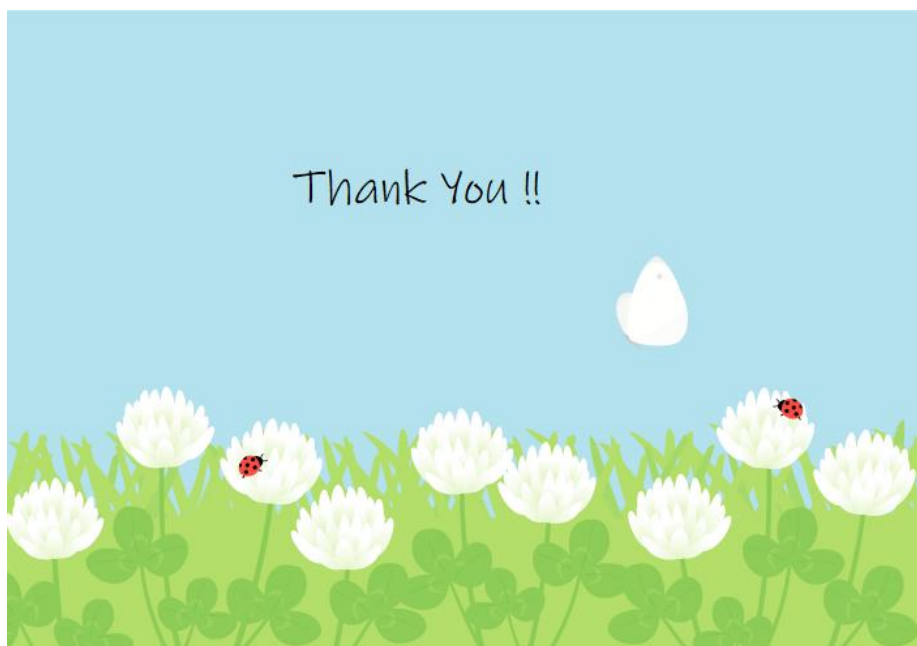
ク ロ ー バ ー

Clover

最終号

2025 年春

Thank You !!



株式会社 さち コーポレーション
グループホーム さち

ホーム長のご挨拶



介護の世界はど素人だった私が 2007 年に会社を設立、2009 年にグループホームさちを開所して早 16 年過ぎました。そもそも何故グループホームを作ろうと会社を立ち上げたのか…それまで私は病院で看護師をしながら家庭を両立し普通に暮らしていましたがある日突然、認知症の母が交通事故で亡くなりました。体は元気だったため、同居の家族も気が付かないうちに一人でふらっと外に出てしまい赤信号の横断歩道を渡ろうとしての事故でした。認知症も日々進行し、いずれは母を看取ると覚悟をしていたのですが、あまりにも急なでき事を受け止められずにいました。

そんな矢先に夫が突然グループホームを作りたいと相談してきたのです。20 年前はグループホームは世間での認知度も低く、同僚の看護師達も全く知らないものでした。また夫もアパート経営をするような感覚で、人様の命を預かるという認識もないためその時は夫の行為を止めましたが、次第に母の認知症の事が心残りであったり、「グループホームって一体何だろう？」と駆り立てられるように調べるうちに、その必要性を感じるようになり、夫ではなく私自身が「グループホームをやってみたい！」と思うようになりました。夫には素人が介護施設を運営することに大反対されましたが、娘が「素人ならプロになればいいんだ。なってやろう！」と、会社を辞め、昼間は別のグループホームで働きながら夜学で社会福祉士の資格を取りました。私は他の施設や病院で運営や経営方針を学び、不慣れな銀行や市役所での手続きに奮闘しつつ準備を進めてきました。当時は「認知症＝怖い」という認識が世間には広くありましたので、地域の方々の理解を得ることも大変でしたが、周りの協力や徐々に私たちの思いに耳を傾けて賛同して下さる方も増え、無事に開設することができました。大変多くの方々に支えていただいたことに、今でも感謝が尽きないです。

最近ですが「施設ができて、この地域の方々は安心だと思うよ」と、ある方が仰ってくださいました。私は思ってもいなかったその言葉に「グループホームを始めたのは間違いではなかった、正しかった」と今までの苦勞が報われたような気がしました。「さち」はみんなに幸せになってほしいという願いから付けた名前です。職員、利用者様の泣き笑いや時に怒ったり皆で歌い踊ったり、全てが日常の中の出来事であり、生きている証でもあります。ご家族様や地域の方のご理解、ご協力に感謝しながら今後も活動してまいります。

さちの日日是好日

こちらのコーナーではさちの日常のひとコマをご紹介します。

今回はさちの利用者様が日々行われている日常生活やレクリエーション活動、外出支援についてご紹介します。家事作業、毎朝の体操やさちの周りのお散歩の他にも職員が考えた活動も知って頂けたらと思います。

【貼り絵カレンダー】



2025 年が始まり、うめユニットでは今年からカレンダー作りに取り組んでいます。

月ごとに職員が季節に合った絵と、曜日と日付を手書きで描いています。カレンダーの絵も利用者様と考えながら「どんな絵がいいかなあ、これ可愛いね！」と楽しく考えています。また、利用者様に曜日や日付は色塗りをして頂き、絵は貼り絵を施して頂いています。貼り絵は指先の訓練になり、空間認識能力の向上も期待できると言われています。他にも絵に色を塗っていく作業は、気持ちをリラックスさせる効果が期待でき、さらにやりがいや達成感も味わう事ができます。

【土いじり】



両ユニット、デッキテラスにプランターでお花や野菜を育てています。近くのホームセンターへ利用者様と苗を買いに出かけ、一緒に選んだりします。今年の4月にはキュウリ、ジャンボピーマン、トマト、ナスの苗を植えました！さちでは畑仕事を経験された利用者様が沢山いらっしゃいます。皆さん手際良く苗を植えられていました。野菜が出来るのが楽しみです。

あっちこっちそっち

このコーナーは、グループホームさちの活動をご報告いたします。

2月 節分

「鬼ですよ～、ボール当てて下さい～」今年も職員が扮した鬼が登場です!!(^へ^)!利用者様たちはさらに盛り上がって見えました。優しい鬼に利用者様たちも怖いどころか笑顔いっぱいになっていました♪昼食では一人一人海苔巻きを手作りされ「私、海苔巻き好きだよ。美味しいねえ」と喜ばれていましたよ♪(^へ^♪



3月 ひなまつり

今年のひなまつりでは「ハートフルライブさん」がコンサートを開催してくださいました。皆さんで事前に作成した名前入りうちわなどのグッズを使い、コンサートを盛り上げてくださいました。前に出て一緒に歌ったり踊ったりされた利用者様もいらっしました。また、昼食では彩りが綺麗なちらし寿司や、おやつでは桜餅を「おいしいね、おいしいね」と喜んで召し上がられました。



4月 花見

今年は寒さの影響で例年よりも桜の開花期間が延び、美しい花姿を長く楽しむことができましたね。そのおかげで利用者様とお散歩やドライブ、ピクニックへ出掛け、たくさんお花見をすることができました。「桜がとっても綺麗ね～。やっと春だね!」と皆さんの笑顔も桜に負けないくらい満開です(*^▽^*)これから藤や紫陽花など様々な花が咲くので、皆さんと見に行くことがとても楽しみです🌸



さちのつぶやき

ここでは、グループホームさちで聞こえたつぶやきを少しずつご紹介します。

美意識

ある日の夜、Ｙさんとの会話の１コマです。就寝前、Ｙさんにお茶をお持ちするため居室へ伺うとお肌に化粧水を塗られていました。お肌が綺麗なＹさんにスキンケアなど美容についてお聞きすると「私はね、若い頃はニキビが沢山あったんですよ。毎日洗顔と化粧水を忘れずに塗ること、この化粧水と乳液を何十年も使ったら自然に無くなったね」と仰っていました。Ｙさんは他にも毎朝メイクをされたり、気分で指輪やブレスレット、スカーフなど身に付けられています。おいくつになっても美意識が高く、おしゃれ心のあるＹさん。とても素敵です。同じ女性として尊敬します。



元気の合言葉

「わっしょいわっしょい！ハイハイ、どーも、どーもね♪」とニコニコ笑顔を浮かべながらリズムカルな歩行で隣のユニットから散歩に来られる方がいらっしゃいます☆話しかけると「ハイハイありがとね。愛してるよー！わっしょい、わっしょい」笑顔でわっしょいと隣のユニットに帰って行かれます。「わっしょい」って、なんだか聞いていると不思議と元気が出るんですよね～(^.^♪お祭り好きの方で、若い頃は御輿を担がれていたそうです。元気になりたい時のおまじないにどうですか？あら不思議☆力が湧いてくるような気がしますよ！是非是非お試しあれ!(^^)!



忘れない物

認知症が進み、言葉や表情が出てこなくなった利用者様をご覧になって「私の事は忘れちゃったみたい…」と悲しそうに溢されるご家族様。ですが私たち介護職員から見ると面会後は普段よりも表情が柔らかかったり、食欲が増えたり、手をよく動かされたり等の小さな変化が見られます。それは私たち職員が普段どれだけ心を込めて支援をしても見られない変化です。昔のような会話等はできなくても、ご家族様の懐かしい声、やりとり、雰囲気、香りなどは潜在意識にきちんと刻まれているのだと感じます。



尾張温泉東海センター

長年寄稿していた clover が今回で終了ということで、最後にどこを紹介させていただこうかとずっと悩んでおりましたが、私の癒しの原点といえば「温泉」です。様々な温泉成分と自然のパワーでいつも私の疲れを癒してくれます。長らく続いたこの「癒しの時間」のラストでは愛知県内唯一、日本の名湯 100 選に選ばれ、私が温泉好きとなったきっかけでもある「尾張温泉東海センター」を紹介させていただきます♪

尾張温泉は愛知県海部郡蟹江町にあり、高温の源泉が 4 本、低温の源泉が 2 本あるアルカリ単純温泉です。近隣の住宅では温泉を引いているお宅もあるほど湧出量が豊富で、それを利用している東海センターも大量の温泉を味わうことのできる貴重な施設です。

東海センターは県内でも珍しい源泉かけ流しとなっており、なんと洗い場のシャワーにも温泉が使われています。浴室はとても広々とした岩風呂で、積み上げられた岩の上からは豊富な温泉が滝のように轟轟と音を立てて降り注ぐ光景は圧巻です！

広い浴室にはモール泉のような鉱物系の香りがほんのりと広がり、湯の色はやや茶色く、黒色の湯の花が大量に舞っています。時々この湯の花を汚れやごみと間違えてしまう方もいますが、安心してください、温泉成分が結晶化したものですよ。

湯温は滝の近くは高温ですが離れていくと徐々に低温になり、一部にはジャグジーがあります。外には岩露天風呂がありますが、高い垣根に囲まれているので景色はあまり見られません。

湯に入るとアルカリ性の特徴である肌のツルツル感と共にミネラルや自然由来の油分の力でしょうか、少しキュッキュッとした肌当たりを感じ、そして身体の温まりも良く真冬でも浴後数時間は体がポカポカしています。

温泉から上がり、エントランスへ行くと食事処やミニゲームコーナー、地場産の食べ物や衣類、お土産を扱った物販コーナーもあり、家族みんなでついつい長居してしまいます(*^^*)

東海センターは豊田市からは高速道路を使って車で 1 時間くらいと少し遠いですが、この珍しい泉質と豊富な湯量の温泉はぜひ皆様に体験していただきたいです♪

最後になりましたが、皆さんの日々にほっとできる時間のお裾分けをテーマに書いてまいりました。ちょこっとでもお役に立てていたら感無量です！お読みいただいたことに心から感謝をさせていただきます。ありがとうございました☆

サポーターさん募集

グループホームさちではサポーターさん（ボランティア）を募集しています。ご利用者様とお話相手や食後の片付け、庭の手入れや窓ふき、車の手入れなどなど。ぜひご興味ございましたら、グループホームさちまでお問合せ下さい！



<お問合せ先>

グループホームさち 担当：神谷

電 話：0565-35-0805

メール：sachi@eco.ocn.ne.jp

編集雑記

約 15 年、年 4 回ではありましたが、文章を主体とした季刊誌をつくり伝えていくことを目標に続けてきた clover も今回で最後となります。寂しい気持ちもありますが、これからは紙からインターネット（インスタグラム）へとフィールドを変えて、年 4 回ではなくもっと更新頻度も高くなり、皆さんにさちの様子をお伝えできるようになると思います。今後も変わらず私たちの取組を温かい目で見守って下さい。〈神谷〉

発 行／株式会社さちコーポレーション

〒471-0067 愛知県豊田市栄生町 3 - 5 8 ☎0565-35-0805

<http://www.e-sachi.co.jp/>

発行責任者／神谷 幸子

発 行 日／2025 年 5 月 1 0 日（発行予定月：2 月 5 月 8 月 11 月）